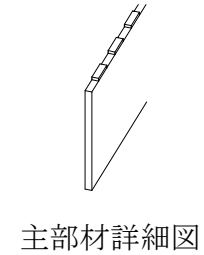
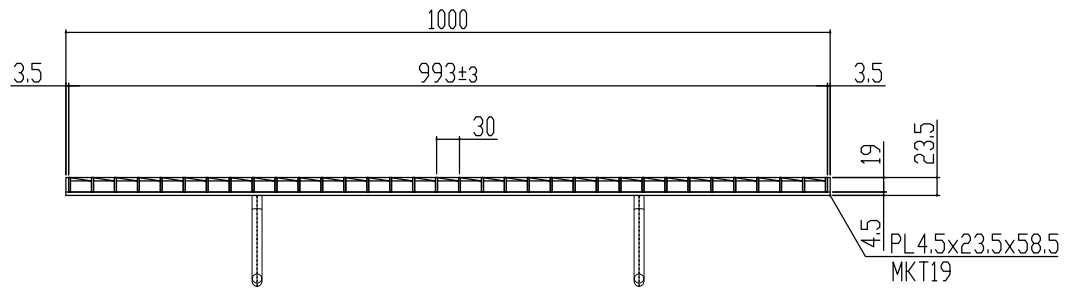
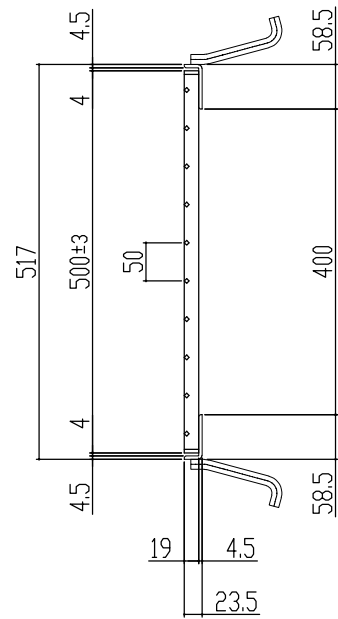


車両進行方向(側溝)



本体重量	9.1kg
受枠重量	5.8kg
合計重量	14.9kg

表面処理 本体は溶融亜鉛メッキ仕上げ (JIS H8641)
受枠は錆止め黒塗装仕上げ

	訂正年月日	訂正番	訂正年月日	訂正事項	訂正者	承認印	承認印	検印	製図	図面名称 一般側溝用(ハイテン)グレーチング 溝幅400用 並目 ノンスリップ 歩道用 LNM19-4	図番	株式会社 マキテック MK駐輪事業部 MKG-L-048
	標準製作図面						平元	山口	松本			
	試作図面											
	特注図面											
	検討図面						材質 主部材 SS540	数量	縮尺			

グレーチング強度計算書



仕様	品 名	LNМ19-4
	製品寸法	500x993x19
	主部材	FB - 2.5 × 19

設計条件	支点間距離	L= 400	許容たわみ量	$\delta b = L/500 = 0.8$
	主部材ピッチ	O= 30 mm	ヤング係数	E = 205800 N/mm ²
	断面二次モーメント	Z= 0.166 cm ⁴ = 1660 mm ⁴		

3 強度 計 算	<p>1. ベアリングバー1本当たりの単位荷重: ω (N/mm)を求める。</p> <p>$\omega = \text{設計強度} \times \text{ピッチ}$ より</p> <p>$\omega = 0.005 \times 30$</p> <p>$\omega = 0.15 \text{ (N/mm)}$</p> <p>2. ベアリングバーの最大たわみ: δ (mm)を求める。</p> <p>$\delta = 5 \times \omega \times L^4 / 384 \times E \times I$ より</p> <p>$\delta = 5 \times 0.15 \times 25600000000 / 384 \times 205800 \times 1660$</p> <p>$\delta = \underline{\underline{0.146 \text{ (N}\cdot\text{mm)}}} \leq 0.80 \text{ (許容たわみ量)}$</p>
-------------------	--

4 総 括	<p>上記の計算式により、1項目の仕様で、 2項目の設計条件に対し十分な強度を保持致します。</p>
-------------	--